

受領時刻 午前 午後 時 分

出生届

令和 年 月 日届出
鹿兒島県 鹿屋市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日					
送付 令和 年 月 日 第 号	鹿兒島県 鹿屋市長 印					
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知

記入の注意
鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。
届書は、1通でさしつかえありません。

(1) 子の氏名 (よみかた) (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏 名	父母との続き柄 <input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> 女)
(2) 生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 時 分 <input type="checkbox"/> 午後
(3) 生まれたところ	番地 号	
(4) 住所 (住民登録を) するところ	(よみかた) 世帯主の氏名 世帯主との続き柄 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 子の子	
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれた) ときの年齢	父 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (満 歳) <input type="checkbox"/> 昭和	母 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 (満 歳) <input type="checkbox"/> 昭和
(6) 本籍 (外国人のときは) 国籍だけを書き てください	筆頭者の氏名	
(7) 同居を始めたとき	年 月 日 (婚姻を始めたとき、または、同居を始めたとき、または、同居を始めたとき)	
(8) 子が生まれた ときの世帯の おこなった仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業、漁業または農業とその関連する業務に従事する世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業、工業、サービス業を個人で経営する世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業、商店等(官公庁を除く)の常用労働者として勤め先の従業員が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 日々または1年未満の契約の雇用者が5人以上の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしていない世帯 <small>(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small>	
(9) 父母の職業	父の職業	母の職業
その他	<input type="checkbox"/> 出生証明書中子の氏名欄は命名前のため空欄	
届出人	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 1. 母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所 (4)に同じ 本籍 (6)に同じ 番地 番 筆頭者(6)に同じの氏名 署名 (※押印は任意) 印 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日生	
事件簿番号		

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。
には、あてはまるものにのようにしるしをつけてください。
父母との続き柄について「嫡出子」とは、婚姻関係にある父母間に生まれた子で、「嫡出でない子」とは、婚姻関係のない父母間に生まれた子をいいます。(記入例) 嫡出子で最初 嫡出 嫡出でない (長 女)
筆頭者の氏名は、戸籍の筆頭に記載されている氏名を記述してください。
届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。
子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつけられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

出生証明書

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他	
出生したところ及びその種別	出生したところ (出生したところの種別1~3施設の名称)	番地 号
体重及び身長	体重	身長 センチメートル
単胎の別	1 単胎 2 胎 (子中第 子)	
母の年齢	妊産 週数	満 週 日
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名)	

記入の注意
夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。
この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。
この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

◎届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名した後、届書を持参する方は親族、その他の方でもさしつかえありません。
※以下の場合、原則として委任状が必要です。
○届出人以外が受理証明書を請求するとき
○世帯が別の人が住民票を請求するとき
※日中連絡が取れる電話番号をお書きください。

※出生届の手続きについて、悩みや困りごとがあれば、お近くの市町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつけられず、不利益を被るおそれがあります。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

無戸籍 法務省

連絡先	自宅 父・母・()の携帯電話 父・母・()の職場 父・母・()の実家
-----	------------------------------------------------

婚姻 平成 令和 年 月 日

おたんじょう 載 否



提出用